

細河地域

コミュニティ ニュース

第5号

平成22年1月1日

細河地域

コミュニティ推進協議会

輝かしい新年を迎えて

推進協議会会長 秦 孝雄

新年明けましておめでとうございます。

輝かしい新春をご健勝にてお迎えになられ、お慶び申し上げます。さて、細河地域コミュニティ推進協議会の活動に対し、ご支持ご支援頂き誠に有難うございます。当協議会も設立以来三年目を迎えソフト面での細河観光構想を大阪大学大学院地域活性科の加賀教授のご指導のもと、学院生のご協力により出来上がりました。今後、この構想を基に、細河の植木を全国の人に見てもらうことを基本にしています。構想図は、みどりの郷案内所又は地域の協議会会員が持っていますので興味のある方は読んでください。また、加賀教授監修の細河地域観光マップが出来上がりました。このマップは歴史ある細河の神社仏閣や植木の鑑賞ルートなどを示しています。各戸配布予定していますので、今後、市外の来訪者・親戚・職場・学校・グループの方々に教えてあげてください。今年も野菜の即売や高齢者配食サービス・ブルーライト防犯灯の設置・蛍の鑑賞会など細河地域の生活向上に役立つ協議会になるよう努力していきますので、皆様のご協力よろしく願いたします。



細河観光構想（製本）



池田細河散策マップ

細河みどりの郷 観光マップ誕生

「歩いて巡る池田細河散策マップ」が11月に出来上がりました。細河の自然環境・歴史文化施設・地場産業・動植物等を見ながら歩いて巡る周遊コース設定も掲載。本マップは細河みどりの郷案内所他、地域内観光スポットなどにも配置しています。是非一度、本マップを手に自然豊かな地元（細河）を歩いてみてください。

部 会 報 告

教育部会

今年度教育部会の事業として、細河小学校校庭の芝生化に伴う芝生地の自動灌水事業と生徒の安全対策事業の2事業について実施いたしました。自動灌水事業については2ヶ年の継続事業とし、本年度は校庭南側と西側を6月中旬に設置いたしました。生徒の安全対策については、子供110番の小旗・マグネットステッカーを製作し地域の目に付く場所や店舗・事務所等に配布いたしました。次年度事業は芝生自動灌水装置の第2期事業と生徒の安全対策事業の継続を計画しています。自動灌水装置については校庭北側と東側に設置する計画をしており、これにより校庭芝生地全域の自動灌水が完成いたします。生徒の安全対策としては安全マップを更新し、それに基づき講師を招き、児童生徒が登下校の際、どこにどんな危険があるのか、または、危険回避はどうすべきか等、保護者と共に学お講習会の開催を予定しています。



細小に設置の自動灌水装置



防犯街路灯ブルーライト



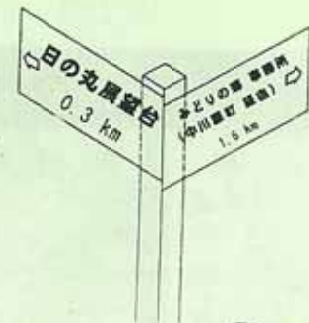
細河の蛍

住宅環境部会

今年度、住宅環境部会では細河地域のブルーライト防犯灯化をメインの事業として実施しております。梅ノ木・吉田・東山・中川原・古江・北古江・南鼓が丘の7地区に新しくブルーライトを設置いたしました。色々な意見もありますが、ブルーライトは防犯の為には大変効果があるとの事にて、ご理解をお願いいたします。二つ目の事業は蛍の育成を池田自然を守る会の協力を得て行っています。吉田橋を渡った右側の農地を借り、蛍の養殖を行っています。今年もその近くの水路沿いに沢山の蛍が飛んでおりました。梅雨時のよい風物詩になるものと思います。次年度も防犯灯のブルーライト化をメイン事業とし他の事業についても同様に継続する計画です。ご理解ご協力の程お願いいたします。

地域観光部会

今年度の事業については細河地域から五月山へのハイキング道(木部町入口～日の丸展望台)のルート整備及び道しるべ4箇所設置し、ハイキングされる方が迷うことなく登山ハイキングができるようにします。また細河地域内観光の観点から大阪大学の協力を得て細河観光マップ(歩いて巡る池田細河散策マップ)を作成し、細河みどりの郷案内所等に置き内外の観光客へのサービスを図っております。来年度の行事については細河地域内スタンプラリーを関西大学の協力により行う計画をしております。また細河観光の拠点となる細河みどりの郷案内所の敷地内に観光案内地図の看板を設置します。地域内に時報を知らせる為のメロディチャイム設備があるのですが経年劣化により機能しておりません。修理整備し復活させる計画です。



登山ハイキング道 道しるべ

福祉部会

今年度は継続事業の配食サービスを実施しております。週1回水曜日現在35食～45食の昼食を高齢者、障害のある方の自宅へ配達しております。高齢化、核家族化が進み老夫婦のみ、又一人暮らしが増えています。お弁当を配達することで「ひと声」かける事ができ安否確認につながり、多くの方に喜んでもらっております。もう1つの事業「メタボリックシンドローム予防教室」は11月28日(土)に市の健康増進課と一緒に細河地域で実施しました。メタボリックシンドロームは最近話題の生活習慣病です。細河の野菜を使用した食事をし、紅葉をめでの野点、ウォーキングやストレッチで自然の空気を満喫していただきました。次年度事業計画は継続事業となる配食サービスの充実を考えております。週2回の実施も検討しております。又、「メタボ予防教室」は春と秋の2回計画しています。春は細河の山菜を中心とした食事も計画しています。福祉活動の幅は広いですが1つ1つ地道な活動をし、沢山の方々に参加出来る様な活動をしていくことが重要と考えます。今後共ご協力をお願いいたします。



配食弁当



メタボ予防教室

広報部会

今年度、広報誌4号・5号の発行をいたしました。最近、協議会の実施事業に関する地域の方々の声が多く聞こえてきます。広報誌発行の意義もそれなりに有るものと自負しつつ、広報部員一同さらに励んで行こうと言う事で、次年度も6号・7号の発行を予定しております。「細河みどりの郷観光マップ」が地域協力者・阪大大学院・観光部会の協力により11月上旬に完成しました。案内所をはじめ地域観光スポット等に配置し、地域はもとより観光客等、多くの方々にご利用頂きたいと考えています。協議会ホームページのリニューアル(音楽/動画挿入)は、22年2月ごろに公開する予定です。来年度以降もホームページの修復/維持管理業務は継続事業となる予定です。



編集会議

販売部会

毎度ありがとうございます。販売部会として1年が過ぎ、多くの人達に利用していただける販売所になり、部会として嬉しい限りです。7月4日には各部会のお手伝い頂き1周年記念行事を行いました。地域住民の皆様はもとより市長様をはじめ池田北高校・園芸高校など多くのお客さまが来られ、会長も接待に追われる程慌ただしく終えました。後日、池田北高校の皆様には収穫から販売まで手伝って頂き又、伏尾台祭りでは細河の野菜、果物など150点を約30分で完売するなど関係者を喜ばせてくれました。園芸高校の皆様とは「共に売りましょう」で10月10日に販売会が実現し大盛況にて終了。両高校とも地域とのふれあいを大切にされている事が大変嬉しく思われます。部会として初心(安心・安全・新鮮・安価)を忘れず、より多くの地域の人達に愛される販売を目指し、来年度事業も賛助会員共々頑張りたいと考えています。



販売1周年事業風景

細河 歴史・文化遺産

紀部神宮

田口頼徳 宮司 文

紀部神宮は、平安時代には祀られていたと言われていたが、宮司不在の時期があり資料が散逸の為、当神社には資料が残って居ません。しかし当社のご祭神は言うまでもなく、菅原道真公です。菅原道真公が大宰府に左遷されて、903年に59歳で亡くなりました。以来、天神信仰が全国的に広まり各地に天神さんとして祀られています。ここの天神宮も菅原道真公と由来があったのだと思います。当社境内には、ご神木とも言える櫻の大木、毎年たくさんの実をつける銀杏の木、真直にそそりたつ高野槇の木など、歴史を感じさせるものがあります。古くは地域の下村5家に依って祀られていたようです。明治初期の合祀令により末社として八幡宮、稲荷社、道祖神、春日社が祀られて居ます。昭和の初めころに田口治郎左衛門が宮司として着任し、その後、頼賢・頼徳に依ってお祀りしています。緊近の問題と致しましては、阪神大震災に依って大きな被害を受け、取り壊した社務所、拝殿、玉垣の再建、又老朽化の進んだ本殿の覆いの修復があります。難しい問題が多々ありますが木部自治会と合協力して、又住民の方々の協力を得て再興に向けて行たいと考えて居ります。よろしくお願ひいたします。



メタボ予防教室風景

イベント情報

「メタボリックシンドローム予防教室」開催

開催日時 11月28日(土) 11時～細河コミュニティセンター
及び細河野外一帯(寺・神社含む)
参加者 教室20名+関係者30名
プログラム オリエンテーション/昼食会/健康ウォーク/
休憩茶会/ストレッチ

参加者インタビュー

*槻木町在住(女性82才) 市の広報誌で知り直ぐに申し込みました。知人も申し込みましたが定数もれになり一人で参加しました。最近まで海外旅行でほとんどの国に行き写真を撮りました。最近国内ばかりです。池田市に住んで2年ですが市内にこんないい所があるのを知り又、野菜料理がおいしく料理の参考にもなりました。運動も出来知らない人と話しもでき、参加してほんとはよかったです。次回開催があれば是非参加したいです。

*伏尾町在住(男性66才) 細河地域コミュニティ誌で「メタボ予防教室」を知り申し込みすると偶然に妻の誕生日と開催日が一致したので妻と二人で参加しました。地元の野菜料理もとてもおいしく又、野外でのウォークも秋の細河を借景に寺院めぐりとコースも最高、メタボ解消およびメンタルヘルスにも大変すばらしいイベントで、次回も開催あれば参加したいと思います。